

平成27年度守山市立埋蔵文化財センター歴史入門講座

「近江に築かれた城と守山」

受講者募集のお知らせ

かつて近江と呼ばれていた滋賀県は、原始古代から揺ぎない要衝でした。群雄割拠の時代には数多くの城が構えられ、その後も天守閣がそびえる近世城郭が建てられました。平成27年度の歴史入門講座は、「近江に築かれた城と守山」をテーマに中近世の城から守山を探っていきます。

- 第1講 6月20日(土) 「近江の城から時代を見る」
村田修三氏 (大阪大学名誉教授)
- 第2講 7月18日(土) 「信長と戦った一揆の城 -金森城・三宅城-」
高木叙子氏 (滋賀県立安土城考古博物館)
- 第3講 8月15日(土) 「湖南、守山に築かれた中世城郭」
藤岡英礼氏 (栗東市教育委員会)
- 第4講 9月19日(土) 「膳所城 -ナゾの湖城を探る-」
辻川哲朗氏 (公益財団法人滋賀県文化財保護協会)
- 第5講 10月17日(土) 「観音寺城-『全山総石垣』の実態を探る-」
福永清治氏 (野洲市教育委員会文化財保護課)
- 第6講 12月19日(土) 「彦根城 -近江の名城から世界遺産へ-」
谷口 徹氏 (彦根城博物館)

- 【開催場所】 市立埋蔵文化財センター2階会議室
【開催期間】 平成27年6月から12月(11月を除く)全6講
【開催時間】 第3土曜日の午前10時から12時まで
【定員】 先着60名
【受講料】 全6講1,200円
【お申込み】 平成27年6月1日(月)から(定員に達し次第締め切ります。)
【申込み先】 守山立埋蔵文化財センター 電話・FAX 077-585-4397
申し込み時間は午前9:00~午後4:00(ただし、毎火曜日は休館日となります。)
画像：在りし日の安土城イメージ(滋賀県立安土城考古博物館提供)